

平成26年がスタートしました。3学期は、次年度に向けての大変な学期です。

3年生は、あと3ヶ月で本校を卒業し、新しい世界に踏み出していく。その前には、入学試験という一つの壁を越えていかなければなりません。また、入学後もいろいろな試験が君たちを待ち受け、一つ一つ、自分で越えていかなければなりません。1・2年生の人たちも、学年が進むにつれ新たな課題が生まれてきます。

そんな壁に立ち向かっていくとき、壁を乗り越えられるかどうかは、君たちの考え方、心の持ち方で大きく変わってきます。

昨年、楽天の田中将大投手が大活躍をしました。その田中投手の育ての親ともいわれる元楽天・野村監督が、田中投手の2年目のジンクスを乗り越えさせるためにかけた言葉を紹介したいと思います。

田中投手は、入団1年目、新人王に輝きました。しかし、野村監督は、勝負は2年目、必ずプロの打者は田中投手の癖を見抜き、打たれるに違いない、田中投手が大きく成長するかどうかの瀬戸際だと考えていました。実際に、4月は1勝もあげることができず、田中投手から「どうしたらよいのか」と相談を受けたとき、これまでとは態度を一変し、すべての助言をやめて、こう話しました。

「命」という漢字を書いてみろ。「人は一度叩かれる」と書く。今、お前は叩かれている。このとき、自分でそれを乗り越えなくてはならない。

勘に頼る野球から「考える野球」に切り替えろ。なぜ、打たれたのか考えろ。なぜ、打たれなかったのか考えろ。どうすれば、このバッターを抑えることができるのか、そのバッターについて分析していたか考えろ。

人は、正しいと判断すれば勝てる。「正しい」という漢字は、「一度止まれ」と書く。お前は一度立ち止まって考えているか。今までこれで勝てたからといって勘に頼った勝負をしていなかったか、自分で考えろ。

田中投手は、監督の期待に応え、考える野球に変えました。5月に、シーズン初勝利をあげ、勝利数こそ9勝にとどまりましたが、北京オリンピック日本代表に選ばれ、150奪三振という、高卒ルーキーとしては、40年ぶりの快挙を成し遂げ、さらに、日本を代表する素晴らしいプロ野球選手へと成長しました。

皆さん的人生の中でも、どうしてもうまくいかないとき、前へ進めないときが必ず来ます。そのときに、「命」という漢字の意味、「正しい」という漢字の意味を考え、自分で壁を乗り越えていく努力をしてください。

でも、考えを導き出すための基礎的な学力、人として大切な道徳心、規律を守るというベースがなければ、壁を越えるための考えは生まれてきません。

今年も、日々の学習、学校、家庭、地域で得られる経験を大切に、成長し続ける1年となるよう頑張ってください。



ネットし過ぎ 成績低く 「ニュース見る」は高い正答率

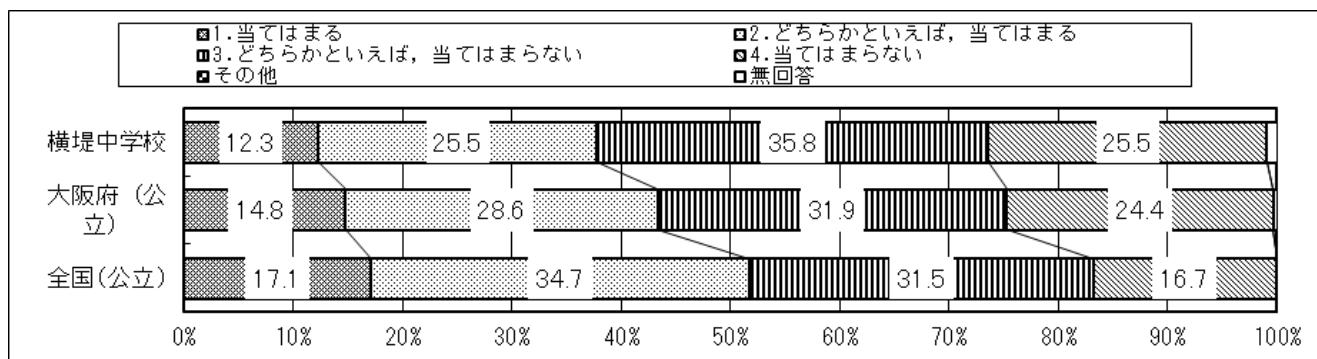
12月26日・読売新聞朝刊に、次のような記事が掲載されていました。

全国学力テストは、国語と算数・数学で基礎知識を見るA問題と応用力を問うB問題のほか、生活習慣や学校での指導に関する調査も実施された。

発表によると、「1日にインターネットをする時間」と各教科の平均正答率の関係を分析したところ、小6の算数Aでは、「1時間より少ない」と答えた子の平均正答率が79.5%で最も高く、「4時間以上」の子は68.0%にとどまるなど、長時間になるほど成績が下がる傾向が見られた。ただ、「全くしない」は77.4%、文科省は「適切に使えば必要な知識も得られ、プラスに働く」とみる。

テレビゲームの時間については、中3の数学Bでは、「全くしない」と回答した子の平均正答率は46.0%で、「1時間より少ない」(45.9%)、「2時間以上、3時間より少ない」(38.5%)とした子より成績が良かった。一方、テレビやインターネットでニュースを見る頻度と平均正答率の関係は、小6の国語Bでは、「よく見る」とした子が52.6%だったのに対し、「ほとんど、または、全く見ない」37.9%。新聞でも、「ほぼ毎日読む」とした子は55.8%で、「ほとんど、または、全く読まない」とした子の45.7%を上回った。

横堤中だより特別号(No.18)でお知らせしましたが、テレビゲームをする時間は、全国や大阪府と比較して長い傾向にあります。また、「地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がありますか」という質問では、下図のように、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」といえば当てはまる」という生徒が、全国平均より14ポイント低い結果でした。



経済協力開発機構の「生徒の学習到達度調査(PISA)2009年」の調査でも、総合読解力と新聞の閲覧頻度に相関関係があることがわかっています。

今年は、テレビゲームやインターネットをする時間を考え、新聞やテレビ・インターネットでニュースに触れる時間を多くつくれるよう心がけてください。

3年実力・学年末テスト

3年生にとっては、中学校生活3年間の総決算です。入学試験を直前に控え、自己の学力状況の最終チェックしてください。これまでの学習の成果をしっかりと発揮し、悔いの残らないようベストを尽くしてください。

第5回実力テスト	1限	2限	3限
1月 8日(水)	社会	国語	英語
9日(木)	理科	数学	
学年末テスト	1限	2限	3限
1月 29日(水)	理科	英語	技術・家庭
30日(木)	数学	国語	保健体育
31日(金)	社会	音楽	美術

土曜参観・新入生保護者説明会

1月18日(土) 授業参観: 1・2時間目 新入生保護者説明会: 10:50~12:10

今年度、最後の授業参観です。2年生は、体育館で「百人一首大会」を参観していただく予定です。ぜひ、子どもたちの頑張っている様子を見に来てください。

3学期より、1年1組担任に岡本美德先生(保健体育科)が復帰し、浅井先生が副担任に戻ります。